

2017年度

事業計画

自 2017年 4月 1日

至 2018年 3月31日

公益財団法人 正力厚生会

## 【活動方針】

### ◆がん患者支援事業のポイント

がん患者助成事業の3本柱である①「がん患者団体への助成」②「医療機関への助成」③「読響ハートフルコンサート」事業を引き続き実施することを改めて確認します。

「がん患者団体への助成」では、患者団体の事業計画内容を最大限重視しつつ、資金力に乏しい団体や活動拠点を地方都市に置く患者会にも配慮する方針を継続します。

「医療機関への助成」に関しては、2012年度から3か年計画で作成した「ご家族のためのがん患者さんとご家族をつなぐ在宅療養ガイド～がん患者さんが安心してわが家で過ごすために～」が完成したことを受け、2015年度からスタートした「ガイド」の地域や医療現場における普及と活用への取り組みを継続します。この「地域における療養支援情報普及と活用プロジェクト」に対する助成は、2017年度が最終年度となります。

「読響ハートフルコンサート」は、地域バランスなどを踏まえたうえで、2017年度も全国の8医療機関で開催します。

## がん患者支援事業

### <患者会活動への支援>

#### 患者団体等への助成事業（継続）

全国のがん患者会、サポートグループなどで、資金不足からイベントやプロジェクト、研究などができない団体を公募し、活動資金を助成する事業です。2007年度から始まり、2017年度は11回目です。2017年度助成を応募した団体は44団体でした。2月9日の専門委員会で選考し、29団体を助成対象に内定しました。事業の内容に応じて1団体に上限50万円を助成します。

### <医療機関への助成>

#### 「地域における療養支援情報普及と活用プロジェクト」

（新たな3か年計画最終年度）

2012年度から3か年計画で助成した国立がん研究センター、がん研究会、東京大学死生学・応用倫理センター、帝京大学の医師や研究者で構成されている「地域における療養支援情報普及と活用プロジェクト」において完成させた小冊子「ご家族のためのがん患者さんとご家族をつなぐ在宅療養ガイド～がん患者さんが安心してわが家で過ごすために～」を「教科書」として、2015年度からは、地域や医療現場で活用することを通じて、在宅療養の普及・啓発事業に取り組んでいます。2017年度は、事業の最終年度となります。

2016年度は、岩手県大船渡市を舞台に、医師や看護師、ケアマネジャーら在宅療養に取り組む専門職を対象にした研修会を2016年5月21日に開催し、現状と今後の課題について活発な意見交換をすることで、多職種連携の重要性を改めて確認しました。

引き続き、この研修会で話し合われた内容を、地域と広く共有できるよう2016年11月3日に、一般住民を対象とした「がん医療フォーラム」を開催し、医療従事者をめざす地元高校生を含めた地域住民約100人が集まりました。事後のアンケートによると、フォーラムの内容について「大変分かりやすかった」「分かりやすかった」が90・3%、「大変役に立った」「役に立った」が88・7%と好評でした。

この「がん医療フォーラム」の様子は、正力厚生会と同プロジェクトのインターネットのサイトで、全編視聴することができます。

岩手県大船渡市を舞台に「研修会＋フォーラム」の2本立てを実践することで、①多職種連携の重要性を深く認識することができた②多職種連携の重要性については、専門職に加えて地域住民の理解と協力が必要であることが浮き彫りとなり、地域住民への浸透につながった③地域の次世代を担う若者に参加してもらうことで人材育成につながられる可能性を見出した――の3点を成果物として得ることができました。

2017年度は、この成果を千葉県柏市で結実させたい考えです。

その他の地域では、島根県出雲市で一般住民向けフォーラム、山形県鶴岡市で医療従事者向け研修会の単独開催が計画されています。

以上の取り組みに対し、正力厚生会は、読売新聞紙面、正力厚生会公式サイト

を通じて、事業活動を積極的に広報するほか、読売新聞の医療・介護・健康サイト「ヨミドクター」などとの連携も深めながら、全面的に支援します。

## ＜QOL(クオリティー・オブ・ライフ)向上への助成＞

### 読響ハートフルコンサート（継続）

がん患者や家族たちの心を癒すには、音楽が有効と考え、2007年度から公益財団法人読売日本交響楽団のメンバーを病院などに派遣して、玄関ロビーなどで弦楽四重奏を披露しています。

2017年度会場についても、一般公募した結果、地域バランスなどを考慮したうえで、2月9日の専門委員会が下記8会場を内定しました。

開催会場は、2017年度末で、72か所になる見込みです。  
なお、諸般の事情により、日程が変更となる場合があります。

- ① 大館市立総合病院（2017年4月17日）秋田県大館市
- ② ちばなクリニック（2017年5月23日）沖縄県沖縄市
- ③ 山形県立新庄病院（2017年7月21日）山形県新庄市
- ④ さいたま赤十字病院（2017年9月26日）さいたま市
- ⑤ 長岡赤十字病院（2017年10月13日）新潟県長岡市
- ⑥ 大阪赤十字病院（2017年11月18日）大阪市
- ⑦ 公立甲賀病院（2017年11月28日）滋賀県甲賀市
- ⑧ 医療法人住友別子病院（2018年1月15日）愛媛県新居浜市

以上